

平成 30 年度活動報告書

(第 4 期)

自 平成 30 年 4 月 1 日
至 平成 31 年 3 月 31 日

一般社団法人サステイナブル・サポート

平成 30 年度活動報告書

I 事業期間 平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日

II 事業の成果

就労移行支援事業であるノックス岐阜の平成 30 年度の利用者数は 45 名であり、就職者数は 9 名であった。稼働数が月 400 に満たない月が 6 か月ほどあり、平均稼働数は約 400 稼働であった。職員の退職などが影響し、就職に向けた支援が十分にできなかつたことの影響が考えられる。しかし、利用者の紹介経路は「紹介」「インターネット」が増え、新聞が減ってきた。平成 30 年度も独立行政法人福祉・医療機構から助成金を受けることができ、学生支援事業「キャリア支援プログラム」を実施することができた。大学関係者との更なる関係性の強化をはじめ、キャリプロからノックス岐阜の利用につながる人が出てきた。また、1 月～3 月は岐阜県商工労働部労働雇用課からの委託で職業訓練も実施し、そのうち 2 名がノックス岐阜の利用につながった。組織全体で事業間のつながりが感じられるようになった 1 年となった。

III 事業の実施状況

＜就労移行支援事業所ノックス岐阜の活動＞

① 施設運営に関する活動

実施日：平日 9:00～18:00 (開所時間：9:30～16:00)

実施場所：ノックス岐阜 岐阜市長住町 2 丁目 7 番地 アーバンフロントビル 3 階

実施内容：プログラム提供、面談等の提供による個別支援、施設外活動支援

② 機関誌【月刊ノックス】の発行

平成 29 年 4 月～平成 30 年 3 月まで毎月発行

③ 三周年記念式典の実施

実施日：平成 30 年 12 月 16 日 (日)

実施場所：ホテルグランヴェール岐山

実施内容：就労移行支援事業所を開所してから 3 年が経過したことを祝し、記念式典を行った。利用者、職員、理事をはじめ、協力医療機関や関係機関、企業、元利用者、元職員等、79 名が参加した。

＜就労定着支援事業の活動＞

平成 30 年 10 月より就労定着支援事業を開始する。初年度は当法人の就労移行支援事業所を卒業した者が 4 名利用した。就労定着支援事業を利用する者においては、定着率が 100% であった。

＜ジョブコーチ支援事業の活動＞

平成 30 年 4 月～平成 31 年 3 月までに 6 件の案件で岐阜障害者職業センターより委託を受

ける。

＜障害者職業訓練の実施＞

岐阜県商工労働部労働雇用課から委託を受けて、障害者職業訓練を実施した。平成 30 年 1 月～平成 31 年 3 月まで、4 名が参加した。PC トレーニングとコミュニケーションを中心に、自己理解を促進するための口座を提供。4 人全員が最後まで参加をすることができ、そのうち 2 名は後にノックス岐阜を利用することとなった。

＜学生支援事業「キャリア支援プログラム」の実施＞

独立行政法人福祉医療機構より助成金を受け、発達障害学生および発達障害特性が見られるが診断のない学生・若者を対象に、「キャリア支援プログラム」を提供する。平成 30 年度は 450 万円の助成金を受ける。キャリア支援プログラム全体としては、19 名が登録した。2 年間のキャリプロ参加者は 30 名となり、計 19 の大学等高等教育機関からの参加があった。平成 31 年 3 月には、岐阜市内において報告会を実施し、全国から定員を超える 60 名の参加があった。詳細は報告書参照。

＜理事会の状況＞

変更無し

下記のとおり理事会を実施した。議題に関しては理事会議事録を参照。

平成 30 年 4 月 26 日 参加理事 3 名

平成 30 年 5 月 25 日 参加理事 3 名 監事 1 名

平成 30 年 6 月 19 日 参加理事 3 名

平成 30 年 7 月 27 日 参加理事 3 名

平成 30 年 8 月 29 日 参加理事 3 名

平成 30 年 9 月 26 日 参加理事 3 名

平成 30 年 10 月 25 日 参加理事 3 名

平成 30 年 11 月 29 日 参加理事 3 名

平成 31 年 1 月 23 日 参加理事 3 名

平成 31 年 2 月 22 日 参加理事 3 名

平成 31 年 3 月 11 日 参加理事 3 名